

なすしおぼら ボランティアセンター情報誌

令和6年3月20日号

ボランティア交流会 龍の『押し絵』を作って運氣も上々！



2月29日（木）、東那須野公民館で『ボランティア交流会（第3回）』を開催しました。

この日は、ボランティアセンターの登録者21名が参加し、幸運を掴むことができそうな龍の『押し絵』作りをしました。

初めて作る『押し絵』に参加者は「難しそうだな…出来るかな」と心配な様子もうかがえましたが、各グループとも「こうやると上手くいきますよ」「良いお顔に出来ましたね！」など、和気あいあいと作品を完成させました。

参加者は「集中して何かをつくる時間が楽しかった」「普段関わることのない方々と交流できてとても楽しかった」と話していました。

参加者同士の輪が広がる交流会となりました。



運氣も益々
上がるはず！？





みちくさの会 ～恒例の門松作り～



12月25日(月)、みちくさの会の若松さんが毎年恒例の手作り門松を飾り、いきいきふれあいセンター入口を賑わせてくれました。

門松の由来は、「お正月にやってくる歳神様に来ていただく目印となり、一年の幸せを願うもの」と言われているそうです。

この活動は、約40年間続けているそうです。完成した門松は地元の公民館、小中学校、保育園など、約30か所に届けています。

若松さん、ありがとうございました！



まほうのとびら ～読み聞かせボランティア～



12月27日(水)、「ぷらねっと放課後デイサービス」で「まほうのとびら」が活動を行いました。パネルシアター、大型絵本、ペープサートの豪華三本立てでした。

参加した8名のメンバーは「みなさんに会えるのを楽しみにしてきました。どうぞ楽しんでってください」と笑顔であいさつしました。

この日は、「十二支のはなし(ねことねずみ)」という今の季節にぴったりのお話をペープサートという絵人形劇で行いました。代わるがわる登場する絵人形に全員が釘付け！初めて見るペープサートを楽しみました。

「まほうのとびら」は西那須野図書館で第2・4土曜日の14:00～14:30の時間で読み聞かせを行っています。自由に参加できますよ♪ちょっとのぞいてみませんか♪





黒七シニア通学路除雪隊

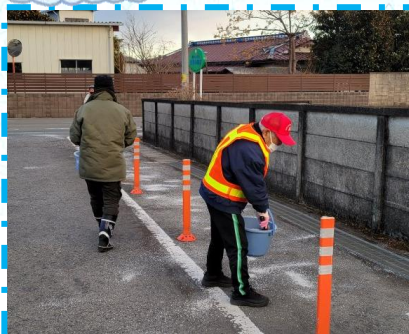
～地域の安全のために～



▲融雪剤をまく範囲について打合せ中



▲日陰やアンダーの下は凍結しやすい！▲



▲横断歩道近辺、通学路も念入りに散布しました。



1月15日（月）、那須塩原市豊浦小学校通学路付近で「黒七シニア通学路除雪隊」の隊員5名が、融雪剤散布作業をしました。この日の夜から、那須塩原市に降雪レーダー予報で大雪警報が出ていました。今後の天候を心配した大島隊長からの要請で隊員が集まり、降雪前に横断歩道、通学路、アンダー、日当たりの悪い場所などに散布しました。翌日、雪の残る朝となりましたが、散布のおかげで小学生も安全に登校できたようです。大島隊長は「冬の通学路はテカテカになってしまうところがあるため、子ども達の安全を考えてこれからも対応していきたい」と話していました。



この日活動の「黒七シニア通学路除雪隊」
のみなさん！頼もしいですね！！



やまびこ一座 ～息の合った舞を披露～



小雪がちらつく 1 月 24 日(水)、青木 3 区生
がいサロンで、「やまびこ一座」による華麗な舞
が披露されました。

目にも艶やかな衣装に身を包み、息の合った動
きで観客を惹きつけました。はじめに「出陣踊
り」、続いて「^{ぜにだいこ}銭太鼓」「^{だいこくまい}大黒舞」という縁起の良
い舞を力強い掛け声とともに踊りました。

^{いろうちかけ}色打掛をリメイクした衣装は、全て「やまびこ
一座」メンバーの手作りです。

寒い日でしたが、会場は熱気と笑いで溢れまし
た。これからの活動も楽しみです。



▲音楽に合わせて迫力のある舞です。

ピシッと合った動きがカッコいい！！



やまびこ一座のみなさん▶



ファミリープラスバンド マムソウル MAM SOUL



▲「ジャンボリミッキー」でノリノリ♪

「みなさん、知ってる曲があったら手拍子したり、歌ったりしてくださいね♪」

2 月 1 日(木) 多機能型事業所はなで「ファミリープラスバンドマムソウル」による演奏活動が行われ
ました。この日は、アンコールを含め 10 曲を披露しました。オープニングは「さんぽ」から始まりまし
た。迫力のある音に会場はびっくりする場面も見られましたが、すぐに慣れて体を揺らしたり、膝をたた
いてリズムをとったり、参加型の演奏会となりました。

曲の途中で、クイズや楽器紹介を行いました。「影当てクイズ」では、会場からたくさんの答える声が響
きました。また、様々な楽器の音に興味津々の様子でした。

最後に「アンコールは『ジャンボリミッキー』です！」の声に会場からは「やったー！」という歓声と
共に演奏が始まり、全員でジャンプしたり、踊ったりして盛況のうちに終了しました。

インタビュー | 那須塩原市高校生ボランティアグループ「とんぼの会」



とんぼの会を卒業する3年生を代表して、役員5人がインタビューに答えてくれたよ！

- ① とんぼの会に入ろうと思ったきっかけは？
- ② 印象に残っている活動は？
- ③ とんぼの会に入ってよかったことは？
- ④ これからボランティアを始めようと思っている中高生へメッセージ



会長 大根田さん

- ① 中学2年生の時に参加したボランティアサマースクールで、とんぼの会の先輩と一緒に活動したことがきっかけです。
- ② 地域のイベントで総合案内やブースの手伝いをしたこと、クリスマス街頭募金です。
- ③ 色々な人と活動ができたこと、ボランティアの楽しさを知ることができたこと。
- ④ 学校では経験できない貴重な体験ができるので、楽しんで活動頑張ってください。



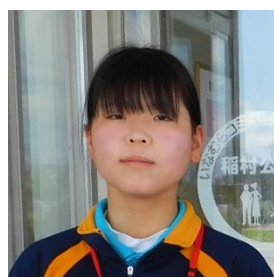
副会長 田中さん

- ① 高校で配られたチラシを見たこと。
- ② 稲村公民館での「子ども体験塾」や地域でのイベント運営など、小さな子と一緒に活動したことが楽しかったです。
- ③ 学校生活では経験できない募金活動や行事の運営などの活動ができたこと、普段関わりが少ない世代の方たちと協力して活動したことで、コミュニケーション力がついたことです。
- ④ 多くの活動に参加して、今しかできない経験をたくさんしてほしいです。



書記 佐藤さん

- ① 高校に入学して新しいことを始めたかったから。
- ② 那須塩原市市民活動センターの壁を牛柄に塗ったこと。
- ③ 事務局のサポートがあったので、物怖じせずに色々なボランティアに参加できたこと、他校の新しい友達に出会うことができたこと。
- ④ 3年間続けられる人こそが貴重な体験を得られると思います。頑張ってください。



会計 橋本さん

- ① 部活動に入っておらず時間があつたので、何か始めたいと思い、元々興味があったボランティアをやってみようと思ったから。
- ② 盲導犬体験のボランティアです。何となくしか知らなかった盲導犬の知識を得ることができたからです。
- ③ ボランティア活動に対しての難易度が下がり、参加しやすくなりました。また、参加することで世界が広がったと思います。
- ④ 初めは緊張しましたが、ボランティア活動をとおして繋がりや学びがあるので、やってみることをおすすめします。



監事 渡邊さん

- ① 中学1年生からボランティアサマースクールに参加していて、とんぼの会の活動を知り、自分もやりたいと思ったから。
- ② ボランティアサマースクールで被り物をして踊ったこと。
- ③ 国体ボランティアや小学生など多くの人と関わる、貴重な体験ができたことです。
- ④ 気楽な気持ちでやってみてください。



【事務局・問い合わせ】

那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター本所 ☎0287-47-6700 (直通)

※色々な学校の高校生が集まって活動しています。学校生活では経験できないことを、「とんぼの会」で一緒に活動しながら楽しく体験してみませんか。随時入会を受付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

託児ボランティア募集

🌸 明るく、元気で、子どもが大好きな方、託児ボランティアとして活動しませんか？

初めてでも大丈夫です(*^*)v お気軽にお問い合わせください。

活動内容：市などが主催する講座や講演会等に参加する方の1歳以上のお子さんを預かる、一時託児に協力していただきます。

活動は不定期（年に数回程度）ですので、ご都合の良い時に参加していただければ大丈夫です。

その他：年齢、性別、資格、経験は問いません。

活動前にボランティアセンターに登録していただきます。

問い合わせ：那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター ☎0287-47-6700



ディスコン指導者養成兼指導者フォローアップ講習会

《日程・内容》令和6年5月19日（日）◇9:00～10:00「講義」◇10:00～13:00「実技」

《会場》那須塩原市「高林公民館（高林活力倍増センター）」 《参加費》1,700円

《申込・問い合わせ先》那須塩原市レクリエーション協会 菊地 彰

E-mail（優先）：kikuchi1343@basil.ocn.ne.jp TEL:090-3474-1659

おすすめ!

※ディスコン経験（関心）のある方

《令和6年度ボランティア活動保険のお知らせ》

- ◆従来の加入プランから「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランになります。
- ◆「ボランティア活動保険」の対象となるボランティア活動
日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」で
ボランティアセンターに登録されている団体または、人（個人）の活動が補償の対象となります。
- ◆補償期間 ➡ 加入手続き完了日の翌日午前0時から令和7年3月31日午後12時まで

保険金の種類			加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040 万円		
	後遺障害保険金		1,040 万円（限度額）		
	入院保険金日額		6,500 円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000 円		
		通院中の手術	32,500 円		
	通院保険金日額		4,000 円		
	特定感染症		補償開始日から補償※		
	地震・噴火・津波による死傷		×	○	
賠償の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5 億円（限度額）		
年間保険料			350 円	500 円	

※特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。

今般、政府が2023年5月8日より新型コロナウイルス感染症の法律上の分類を季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」に位置付ける決定をしたことに伴い、「ボランティア活動保険」において新型コロナウイルス感染症は保険金支払いの対象外となりました。その他ボランティア保険等についてのお問い合わせは、お近くのボランティアセンターまでお願いいたします。

収集物報告

みなさまからお預かりしました収集物を以下のとおりお届けしました。

【令和5年3月～令和6年2月収集分】

○空き缶のプルタブ 7.65kg

※障害者福祉施設にお届けし、

施設の活動に役立てられています。

○切手 4,741円分

○使用済み切手 16.6kg

○未使用ハガキ 41円 4枚

50円 8枚

52円 10枚

62円 21枚

63円 78枚

○書き損じハガキ 41円 6枚

50円 127枚

52円 97枚

62円 18枚

63円 70枚

※アジア学院にお届けし、施設の運営や活動に役立てられています。

○ベルマーク

※国際医療福祉大学ボランティアセンター所属のボランティア部アルメリアへお届けしました。これらのベルマークは、被災地の学校支援に役立てられています。

みなさまからの温かいご支援・ご協力ありがとうございました<(_)>

※これらの収集活動は、那須塩原市高校生ボランティアグループとんぼの会の活動の一環として、ボランティアセンターが窓口となり支援しています。



那須おもちゃクリニック★令和6年度開院日のお知らせ

壊れてそのままになっているおもちゃはありませんか？

おもちゃドクターが使えるように修理いたします。修理できない場合や安全面を考慮してお受けできないこともあります。持って来ていただければ、お預かりして次回開院日にお返しします。例外を除き、無料のボランティア活動です。5人のおもちゃドクターがみなさまのお越しをお待ちしています。

予約は不要ですので、ご都合のよい開院日に直接お越しください。



【おもちゃ修理を受ける場所及びお返しする場所】

那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター(那須塩原市南郷屋 5-163 健康長寿センター内)

TEL : 0287-47-6700 FAX : 0287-47-6690

【おもちゃ修理を受ける日時】 毎月第3木曜日 10時～12時			
2024年 4月18日	7月18日	10月17日	2025年 1月16日
5月16日	8月15日	11月21日	2月20日
6月20日	9月19日	12月19日	3月20日

【依頼時のお願い】

★おもちゃの取扱説明書がある場合は、持参してください。

★壊れた部分だけではなく、関連するパーツ類も一緒に持参してください。



ボランティア活動実績

1月	イベント他	3件	13人	2月	イベント他	8件	39人
	傾聴	10件	12人		傾聴	13件	20人
	福祉体験	0件	0人		福祉体験	0件	0人
	合計	13件	25人		合計	21件	59人

ボランティアセンター登録数（2月29日現在）

団体	個人
110団体（非公開含む）	107人



地域共生社会振興基金寄付者（令和5年3月1日～令和6年2月29日）（敬称略）

地域共生社会振興基金は、地域共生社会の実現のため、那須塩原市社会福祉協議会が設置している基金です。

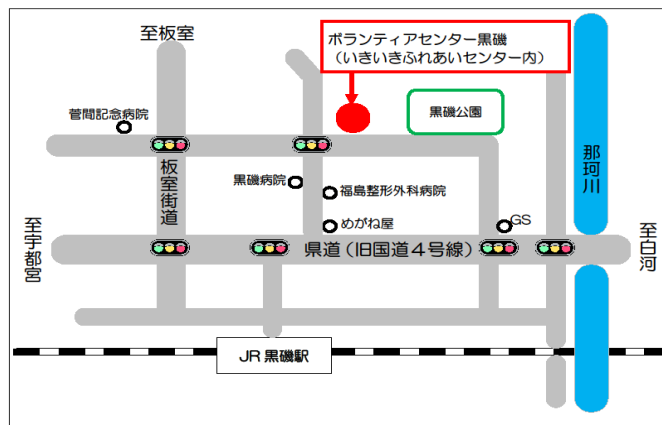
- ・大栄建材株式会社 ・株式会社 Shikano ・有限会社白塩舎 ・菊池産業株式会社
- ・株式会社愛・ジャパン ・有限会社小阪製作所 ・株式会社那須電設 ・ふるさとにしなす産直会
- ・酪農とちぎ農業協同組合 ・株式会社クワバラ・パンぷキン ・有限会社那須クリーン
- ・株式会社那須ミッドシティホテル ・株式会社瀬尾本店 ・株式会社真田ジャパン

【ボランティアセンター本所】



住 所：那須塩原市南郷屋5-163
健康長寿センター内
電 話：0287-47-6700
FAX：0287-47-6690
Eメール：v.center@ns-shakyou.jp

【ボランティアセンター黒磯】



住 所：那須塩原市桜町1-5
いきいきふれあいセンター内
電 話：0287-73-0073
FAX：0287-73-0073
Eメール：k.vcenter@ns-shakyou.jp

発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会
ボランティアセンター黒磯 TEL・FAX0287-73-0073
〒325-0042 那須塩原市桜町1-5
（いきいきふれあいセンター内）
Eメールアドレス k.vcenter@ns-shakyou.jp
ホームページアドレス <http://ns-shakyou.jp/>
★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報をお寄せください。



【QRコード】



▲社協公式 LINE



▲ボランティア
センター情報誌



▲那須塩原市社協
フェイスブック